



【八学光星一関東第一】初戦を延長戦の末に制し、応援スタンドに向かって駆け出す八学光星ナイン＝18日、兵庫県西宮市の甲子園球場（撮影・千葉康之）

第96回
センバツ
高校野球

光星が開幕戦勝利

関東第一を5―3

第96回選抜高校野球大会（センバツ）が18日、兵庫県西宮市の甲子園球場で開

幕した。第1日は開会式に続き1回戦3試合を行い、開幕試合に臨んだ本県の八戸学院光星は関東第一（東京）を延長十一回タイブレークの末に5―3で破り、2回戦に進出した。

八学光星は大会第6日の23日、第2試合（午前11時半開始予定）で、8強入りを懸けて星稜（石川）と対戦する。

（本田海輝）

八学光星は2―2で迎えた延長十一回、無死一、二塁で始めるタイブレークから犠打で走者を進め、途中出場の4番萩原涼太が右前打を放ち勝ち越し。続く佐藤凌（青森市出身）の内野安打や悪送球、暴投でこの回計3点を挙げ突き放した。先発の主戦遊比呂は9回を2失点と好投。継続した岡本琉奨も1失点で反撃をしのいだ。